

# BRAND BOOK



 THE HAUS  
ザハウス



心地いい家って、なんだろう  
しあわせな暮らしって、なんだろう

THE HAUS（ザハウス）の母体である、株式会社ACLIVEは  
明治9年に、一軒の材木屋として商いをはじめました。

山から丸太を切り出して製材し、1本の木材に加工していく。  
そうして朝から晩まで一日中、天然の木と触れ合いながら  
その切り出したままの無垢材の計り知れないチカラを実感していきました。

そこから大正、昭和へと時代が移り、  
株式会社ACLIVEは、もっと天然の木の良さを  
人に、暮らしに、届けられるように製材業から木材卸業へと軸足を移します。

そして、高度成長期を迎え、住宅需要が急増すると  
それに呼応するように手軽で安価に手に入れられる新建材と呼ばれる材料が登場。  
昔は当たり前だった、無垢材の需要が減っていきました。

創業以来の知識と経験により、無垢材が健康にもたらすチカラを知る私たちは、  
そのチカラが住宅から姿を消すことに大きな不安を感じたことをきっかけに、  
再び、無垢材を人の暮らしの中に届けることを目的として  
平成22年に建築事業をはじめました。

無垢材を中心に、良質な自然素材が持つ健康な暮らしを育むチカラを  
一人でも多くの方にお届けしたい。  
そのためには、良質な木材が生まれる土壌の良い森を守っていきたい。

そういう想いで、これからもザハウスは建築事業を進めていきます。

A photograph of a baby crawling on a light-colored wooden floor. The baby is wearing a blue long-sleeved shirt with dark spots and dark pants. A colorful toy, consisting of a red ball attached to a yellow stick, lies on the floor to the left of the baby. The background is a plain wooden wall.

QUALITY

# QUALITY

自然素材による健康性能

## 健康性能を究める。 無垢マイスター。



マイスターとはドイツ語で「名人」という意味。

材木業に携わってきた 140 年を超える知識と経験をいかして、暮らしの問題解決を図ることができる人。そして、ただ住宅性能の数値だけにとらわれず、健康的に暮らせる仕様や設備を整えられる人が家づくりにおける真の名人であると定義し、自ら「無垢マイスター」と名乗ることで家づくりに対する責任と使命を果たす姿勢を表現しています。

自然素材を適材適所で使うことでそのチカラを最大化させ、健康寿命を延ばすために、今だけでなく、30 年後も、50 年後もずっと快適に健康に暮らせる家をご提供することを目指しています。

### 健康寿命に配慮したウェルネス住宅

#### ヒートショック防止

24 時間 365 日ほぼ同一温度を実現する断熱性能



#### アレルギー予防

ダニやカビを抑える自然素材と断熱材で清浄な空気に



#### 質の高い睡眠

高い防音性能とバランスのとれた湿度による快適な睡眠環境

#### ストレスフリー

無垢材の芳香成分でまるで森林のようなリラックス空間



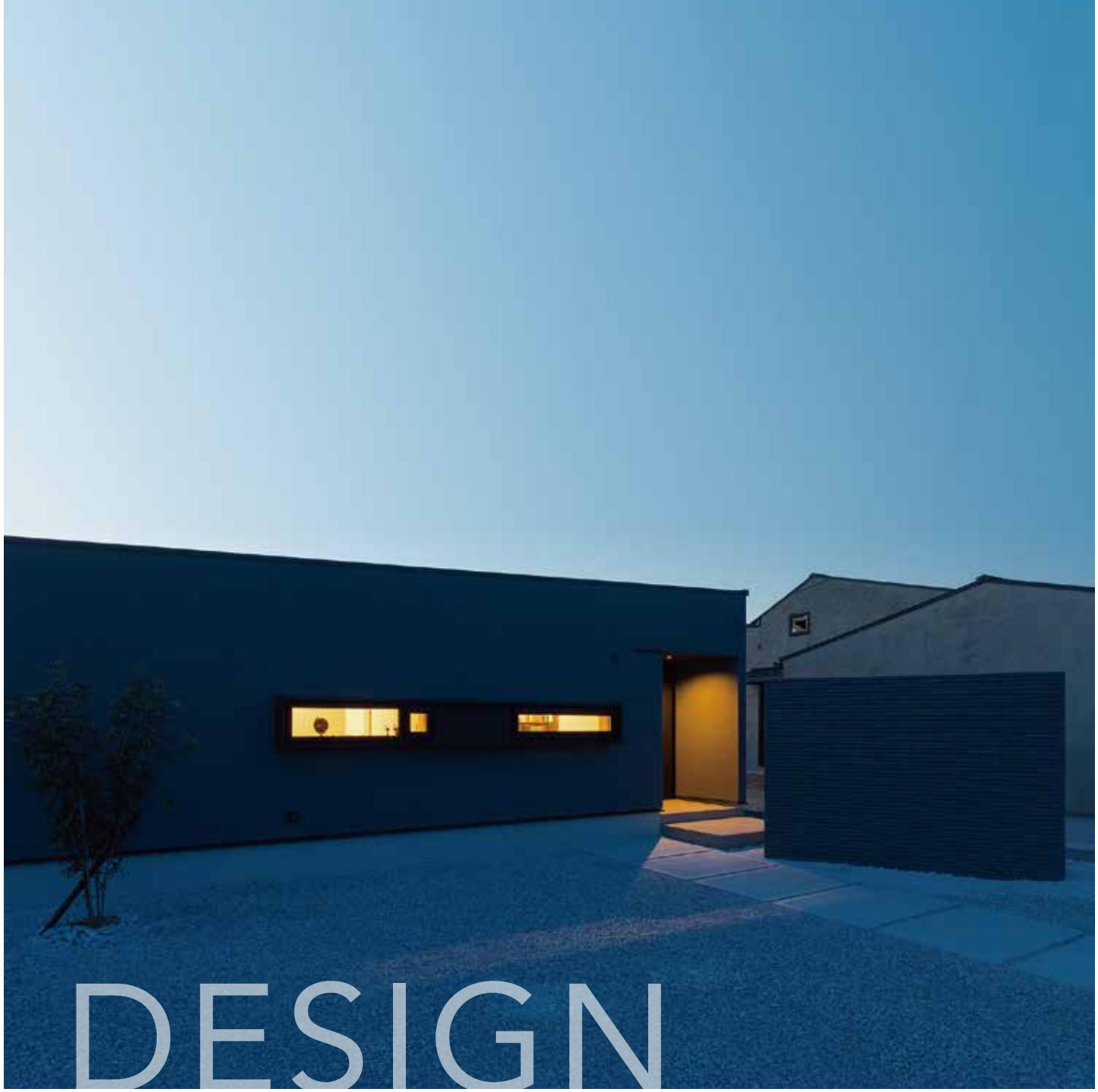
### ザハウスが使用する自然素材(一例)

●セルロースファイバー断熱材

●桧の構造材

●無垢材を使ったフローリング

DESIGN



# DESIGN

熟達の建築家の設計力

## 暮らしやすさと デザイン性を 大切にした家づくり



家の性能が高いのは当たり前。

その当たり前にプラスして、日本中で活躍する建築家とともに暮らしやすさとデザイン性を大切にした家づくりを行っています。

建築家とコラボレーションする理由は、彼らは豊富な経験に裏打ちされた創造力と感性を持っているから。

例えば、日中は電気を点けずにすむように光の入り方を計算する。

家事時短を叶えるために回遊性のある動線を確保する。

そういった発想と工夫により、ご家族が何年経っても暮らしやすい家となります。

もうひとつ大切なのがデザイン性。

自分たちの好みにあった形で、色で、素材でつくりあげられた家は、ご家族の五感を満たします。それが愛着を生み、心の拠り所になってくれると確信しています。

ご家族とともに考える良い家を熟達の建築家が形にする。

それがザハウスの家づくりです。



無垢マイスターと

明日がもっと楽しくなる  
建築家とつくる家は

*Tomorrow will be  
more fun*

大好きな家で暮らすこと。

健康に不安なく安心して暮らすこと。

カッコいいデザインの家で暮らすこと。

それが明日がくるのを楽しみにする元気の素になっていく。

そう考えたザハウスは、健康性能の追究と圧倒的な創造力で

生み出されるデザインの両立に挑戦した家づくりをはじめました。

母体となる株式会社 A C L I V E が明治 9 年に一軒の材木屋として創業して以来、

培ってきた無垢マイスターとしての経験による暮らしの提案力や問題解決力。

そして、豊富な知識と感性に裏付けされた熟達の建築家による想像を超えた創造力。

このパフォーマンスを最大限に発揮することで、圧倒的に心地よく、

思わず自慢したくなる家を生み出します。

カラダにやさしい材料を使い、暮らしやすい健康性能を究める。

そして、美しく繊細で、毎日の暮らしに発見と情緒をもたらすデザイン性を持たせる。

それが、ザハウスの家がご家族にとって、もっと楽しい明日をご提供できる理由です。



#今までできなかったことができるよう



#家を建てて毎日が楽しくなった



#子どもの楽しそうな表情が嬉しい



#毎日この家に帰ってこられることが幸せ



#家族の時間が増えた気がする



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



JAPAN SDGs Action Platform

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の中間目標において全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲット（具体的な活動）から構成されています。



そして、  
子どもたちの世代にむけて。

今、私たちはより多くの人の暮らしに天然の木をお届けすることを目的として家づくりを進めていくと同時に、天然の木を使うことで地球の環境保護推進にも力を入れています。

## 住宅による 健康被害をなくします

自然素材や質の良い住宅資材を使うことで、住環境が引き起こすと言われる、アレルギーやぜんそく、ヒートショックなどの健康被害を抑えます。

## 循環型社会を 構築します

再利用やリサイクルのしやすい無垢材を使用して廃棄物を出さない循環型社会の構築に取り組みます。

## 地球温暖化を 抑えます

木を伐採して次の新しい樹木の生育を促進することで、生育過程で起こる CO<sub>2</sub> 吸収を促し、地球温暖化防止に貢献します。



## HISTORY

**1876** (明治 9 年)

中屋敷善米が材木販売業を開始

**1904** (明治 37 年)

中屋敷善吉が家業引継

**1934** (昭和 9 年)

中屋敷善十郎が家業引継

**1979** (昭和 54 年)

中屋敷善進が有限会社中屋敷材木店を法人化、社長就任

**2009** (平成 21 年)

有限会社中屋敷材木店からなかやしき株式会社へと社名変更、株式会社化。中屋敷知則が社長就任

**2010** (平成 22 年)

建設業の許可取得

**2010** (平成 22 年)

行橋店オープン

**2012** (平成 24 年)

カーサプロジェクト加盟

**2014** (平成 26 年)

宅地建物取引業免許取得

**2015** (平成 27 年)

中津店オープン

**2016** (平成 28 年)

自社ブランド THE HAUS (ザハウス) の立上げ

**2018** (平成 30 年)

福岡オフィスオープン

**2022** (令和 4 年)

小倉店オープン

**2024** (令和 6 年)

なかやしき株式会社から株式会社 A C L I V E へと社名変更



Aiming to be a  
life design company

*Tomorrow than today  
From tomorrow onwards*



**THE HAUS**  
ザハウス

